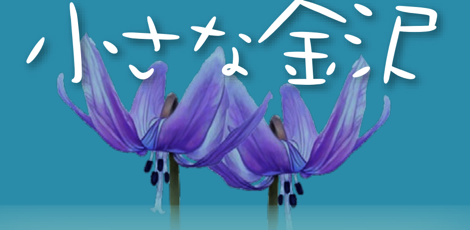
誰も知らない小さな金沢



時わすれの里
森 本

金沢駅から電車で８分
森本駅周辺マップ
きまっし～森本

石川県北陸新幹線開業PRマスコットキャラクター
ひゃくまんさん
©2013 石川県 ひゃくまんさん#0155

平成27年春、金沢が近くなる（東京―金沢　2時間30分）

金沢の北、
森本へようこそ！
金沢駅から電車で8分

春の桜
秋の獅子舞
夏の蛍
冬の湯治場

自然、歴史、温泉、工芸、食、
「時わすれ」の里・森本
知られざる素朴な金沢が
ここにはあります。

見る・観る・食べる・泊まる・体験する。
自分流で、金沢の北【森本】を楽しむ。

お問い合わせ先
きまっし～森本事務局
〒920-3116 石川県金沢市南森本町ホ59-1（森本商工会内）
tel.076-258-0276　fax.076-258-0289
http://morimoto.shoko.or.jp/

森本の楽しみ

① 郡家（ぐんけ）神社

平安時代中期の延喜式神社、聖武天皇の御代天平時代の創祀と伝えられている。祭神は大国主命、敷地内の２本（枝分かれして３本）のケヤキは金沢市指定保存木になっている。

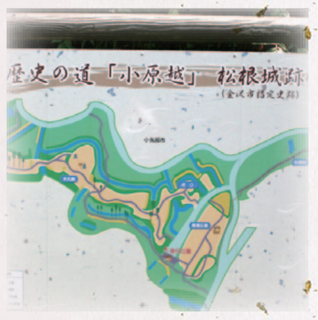
金沢市吉原町チ83
森本駅から徒歩4分

② 波自加彌（はじかみ）神社

はじかみは生姜の古名、日本で唯一、香辛料の神様を祀った神社。毎年6月15日の大祭「生姜まつり」には生姜や山椒、山葵などを神様に供え生姜湯をふるまう。鳥居をくぐり急な階段が159段。山道を車で拝殿まで上ることもできる。

金沢市二日市町ヌ131
森本駅から車で10分（県道215号線 3.8km）

③ 眺望・松根城跡



海抜308mの山頂にあり、どこから攻められても見渡せる山城だった松根城、現在でも360度の眺望が素晴らしく、砺波平野の散居村、医王山、金沢市街、内灘丘陵、日本海、宝達山まで見ることができる。春は桜の名所としても有名。

金沢市松根町（市指定史跡）
森本駅から車で29分（国道359号線 12.6km）

④ 能舞台のある宿・深谷温泉

城下町金沢の奥座敷、深谷温泉。開湯は奈良時代と伝えられ温泉地としての歴史は200年以上。元湯石屋には幽玄なる時に魅せられる能舞台もある。自家源泉、琥珀色のとろ～りとした湯は薬効と美肌効果が高いことでも有名。夏は蛍の里としても知られている。

金沢市深谷町チ95
森本駅から車で12分（国道359号線・県道213号線 4.0km）

⑤ あじさい寺・本興寺

永仁2年（1294）の開山、日蓮宗の古刹で別名「あじさい寺」。20年前から毎年植え続けて2014年現在で約15種2700株にもなった。石川県のあじさいの名所としても有名。本堂の天井にたくさんの地蔵絵が飾ってある。

金沢市薬師町ロ75
森本駅から車で7分（国道359号線 3.0km）

⑥ 朝市

6～12月（日曜日）採れたての地元の野菜や山菜をとびっきりの安価で提供、売切れ御免の朝市。清々しい朝の空気とコミュニケーションが楽しい。

		森本駅から車で
松根～チェリーゴルフの入口	6：30～	29分（国道359号線 12.6km）
加賀朝日～今泉バス停そば	7：00～	21分（県道213号線 7.9km）
水芭蕉市～東原旧国道沿い	7：30～	21分（国道304号線 10.8km）

⑦ 石川県箔会館

石川県箔商工業協同組合会館は、金沢箔（金箔・銀箔・洋箔・アルミ箔）の工程や道具、作品を展示。国内99％の金箔の産地である金沢箔の概要を紹介している。

金沢市福久町ロ172番地
森本駅から車で7分（県道201号線・国道8号線 1.7km）
9：00～17：00 休館：土・日・祝・盆、無料

⑧ 加賀象嵌（ぞうがん）・宗桂（そうけい）会館

日機装金沢製作所敷地内にあり、日機装の過去から現在に至る主な製品と、金沢の伝統工芸「加賀象嵌」の展示館。加賀象嵌は象嵌の中でも平象嵌と呼ばれる彫金技法によるもので地金に楔形の溝を彫り貴金属を打ち込む高品質の伝統工芸品。

金沢市北陽台3-1
森本駅から車で10分（国道359号線 3.6km）
10:00～16:00、年中無休、収容：40名程度

⑨ 八田與一／花園偉人館

塩害・干ばつ・洪水に苦しむ台南の人々を救った烏山頭ダム建設、台南の恩人として今なお台湾で語り継がれる八田與一技師の偉業を伝える記念館。

＊事前の連絡が必要
金沢市今町ヌ34（花園小学校内）
森本駅から車で9分（県道215号線 3.3km）

森本の農産物

小坂蓮根（こさかれんこん）（加賀野菜）

加賀蓮根の名で通っているが主要産地は小坂地区、地元では小坂蓮根と呼ぶ。国道沿いに蓮田が並び、夏には赤白の美しい花を咲かせる。

自然薯（じねんじょ）

長さ1.5m、重さ約1kgの見事な森本自然薯、地元では訛って「もんもん芋」と呼ばれ、収穫は重労働で「3本掘ったら日が暮れた」と森本じょんがらにも歌われている。こどもの「むかご」は高級食材として珍重されている。

金時草（きんじそう）（加賀野菜）

加賀野菜のひとつ、6月下旬から11月中旬までが旬。茎は紫褐色、葉は表が緑色で裏が鮮やかな金時色（赤紫色）であることから金時草（きんじそう）の名がついた。茹でるとワカメやモロヘイヤのような独特のヌメリが出る。

百万石しいたけ

山深い市瀬町で生産されている椎茸のブランド品。普通の椎茸の2倍以上ある超肉厚。6面ある菌床の1面しか生育させない方法で、栄養分が集中、ジャンボ椎茸の名でも知られている。ひだのある方にチェダーチーズをのせて焼くとさらに美味。

Discover MORIMOTO
ネイティブおすすめ

3時間コース

森本駅 →（タクシー 5分 3km）→ 花園偉人館（要事前連絡）15分～30分 →（タクシー 2分 1km）→ 波自加彌神社 15分～20分 →（タクシー 6分 3km）→ ぶどうの木 20分 →（タクシー 6分 3km）→ 宗桂会館 30分 →（タクシー 8分 6km）→ ブランジェ・タカマツ 20分 →（タクシー 1分 1km）→ 森本駅

TAXI
地元タクシーなら
金城交通㈱
☎076-258-2100

1泊コース

森本駅 →（徒歩 1分）→ おぐら座 →（タクシー 10分 4km）→ 深谷温泉 元湯石屋 →（タクシー 10分 4km）→ 加賀朝日の朝市（土日のみ）→（タクシー 25分 9km）→ 石川県箔会館 →（タクシー 8分 3km）→ 馬事公苑（要予約）→（タクシー 11分 4km）→ あずま園 →（タクシー 2分 400m）→ 森本駅